

かさい『ミライナカ』くらしラボ 第1回幹事会 議事録

開催概要

- 日時: 2026年2月19日(木)16:00～17:00
- 場所: アステシアかさい3F地域交流センター集会室
- 参加者(敬称略):
 - <幹事> ALLX 藤中、加西市社会福祉協議会 岡田、キャノンビズアテンダ 吉越、ジオグリフ 田畑、電通総研 田枝、電通西日本 井ノ部
 - <事務局> 加西市 山岡
- 議題:
 - 「かさい『ミライナカ』くらしラボ 幹事会運営規則」の承認
 - 代表幹事の選任について
 - 協創会員の承認について
 - ワーキンググループの設置について
 - その他

議論の要点

1. 「かさい『ミライナカ』くらしラボ 幹事会運営規則」の承認

- 決議及び利益相反の取扱い等を規定した、幹事会運営規則案が事務局から示され、全員一致で承認された。
- 幹事会は規約第 19 条に基づき設置され、幹事 6 名・過半数出席で議決可能であることを確認
- 議決が同数の場合は代表幹事が決する運用であることを共有
- 利益相反の取扱い等に関し、事前の説明や決議への参加不可などを確認。実際の適用は議題ごとに判断する方針
- 幹事会の議事録は 5 年間保管し、決定事項を記録として残すことを確認

2. 代表幹事の選任について

- 規約第 19 条に基づき、推薦→承認の流れで代表幹事を選任することを確認
- 候補者として複数名の名前が挙がり、最終的に ALLX 藤中氏が推薦を受け、承諾した。
- 代表幹事の役割は、幹事会における議論の取りまとめや事務的意思決定の整理役。一方、会長は対外的な象徴・発信の役割を担うという役割分担を明確化
- 任期は 2 年を基本とし、必要に応じて臨時総会での追加・変更も可能とされた。

3. 協創会員の承認について

- 申込内容を確認のうえ、協創会員 20 会員を承認。特段の異論なし

- 複数の金融機関が会員として参加する点についても問題視しない方針を確認。情報共有・責任の観点からも支障はないとの認識が共有された。

4. ワーキンググループ(WG)の設置について

- くらしラボ設立前から活動を行っている WG として以下を承認
 - ◇ 買い物代行 WG
- 新規 WG として以下を承認
 - ◇ 地域モビリティ WG
 キヤノンビズアテンダ社を中心に国交省の補助事業を活用した調査業務を WG と位置づけ。
- ほかに、工場の排熱利用についてのWG発足の提案があった。
- 新規 WG は、協創会員から提案可能であり、書式に沿った提案後、幹事会で承認する運用となることを確認

5. 情報共有・連絡手段について

LINE WORKS は一部企業(電通グループ等)で利用困難なため採用を見送り
 Teams 活用案も出たが、当面はメールベースで運用する方針を確認
 メールを前提に、AI による要約・レポート化で情報把握を効率化する案が共有された。
 WG 活動状況を幹事会が把握できるよう、情報共有方法の整理が今後の検討事項
 月 1 回程度のメールマガジン発行、会員企業紹介掲載など、定期的な情報発信の必要性を確認。

決定事項・アクションアイテム

項目	内容	担当者/対応次期
代表幹事の選任	ALLX 藤中氏を代表幹事として選任	幹事会/対応済
協創会員の承認・普通会员の確認	協創会員 20 会員を承認 普通会员 10 会員を確認	幹事会/対応済
WG の承認	買い物代行 WG、地域モビリティ WG を承認	幹事会/対応済
WG 情報共有方法の検討	メール以外も含めた情報共有方法(Teams 等)を検討	電通総研 田枝/3 月中旬まで
各種 WG 準備	WG 設立案を整理	ジオグリフ 田畑氏/未定
メールマガジン検討	月 1 回程度の発行方法・内容(会員企業紹介含む)を検討	電通総研 田枝、事務局 山岡/3 月中旬まで